

市政ニュース CIVIC NEWS

市ではこんなことをしています



燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 カッティングシート除幕式

市民スポーツ課(☎21-5120)



8月25日、市総合体育館で来年開催の燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会に向けて「カッティングシート除幕式」が行われました。

これは、本市在住の切絵師である青木文明さんがデザインしたもので、体育館の窓ガラスに装飾されています。デザインは、いちき串木野の海や桜をイメージし、本市で行われる3競技のピクトグラム(左から車いすバスケットボール・バレー・バスケットボール)もオリジナルで制作したこと。青木さんは、「いちき串木野を感じられるデザインにした。スポーツで世界に羽ばたいてほしい」と話しました。

鳥が大きな羽を広げたデザインとなっているので、その中央に立って撮影すると、羽が生えているように見えます。写真を撮ってSNSにアップしてみてはいかがでしょうか。

考えてみよう
シリーズ④

維持できない！統合する？譲渡する？壊す？

これからの公共施設マネジメント

経営改革課(☎33-5630)

先月号は、すべての公共施設等を維持していくことの困難性(毎年約15億円の赤字)についてお知らせしました。今回は、今後の公共施設管理基本方針の3本柱についてお知らせします。

①保有総量の縮減による
将来更新負担額の軽減

減らす
増やさない

施設の利用状況・必要性の検証を行い、利活用状況によっては、統合・複合化・廃止を検討します。

②長寿命化の推進による
ライフサイクルコスト縮減

長く使う

計画的な点検や修繕等により、予防保全型の維持管理を実施していくことで施設の長寿命化を図り、施設の建て替えの時期を延ばします。

③施設管理の効率化による
コスト削減

無駄を省く

施設運用の効率化に努め、維持管理費の削減に努めます。また、これまでの民間委託や指定管理者制度など効果を検証し、更なる効率化やサービスの向上等について検討します。

お知らせ

今後の公共施設のあり方について、市民の皆様から様々なご意見をお伺いするため、無作為抽出によるアンケート調査を予定しています。皆様のご意見をお待ちしています。